



もうすぐガラケーが使えなくなる？

事例

携帯ショップの店員から「もうすぐガラケーは使えなくなるのでスマホに替えてはどうか」と言われた。スマホの操作ができるか心配だが、わかるまで教えるから大丈夫と言うので思い切って買い替えた。しかし家で使ってみるとうまく使えない。

全然、使い方がわからないわ～

これから大丈夫かしら～



<解説>

各通信会社の3G回線サービスは、令和4年から8年に順次終了し、4G対応でない機種(ガラケー、フィーチャーフォン)は使えなくなります。通信会社によって終了時期は違います。通信会社は広告やキャンペーンを行って、4G以降対応のスマートフォンへの買い替えを促しています。

スマホはインターネットで動画を見たり、好みのアプリを登録したりして大変便利に使用できます。しかしガラケーとはかなり操作性が違うため、ガラケーからスマホに切り替えたが使いこなせないという相談が増えています。高齢者向けの簡単スマホや形状がガラケーに近い機種もありますが、それでもうまく使えない人もいます。

また、スマホはセキュリティや機能の向上のためにたびたびソフトウェア更新がありますが、自宅にインターネット環境がないと更新ができず、作動不良を起こしたり、セキュリティが低下する場合があります。3Gのガラケーが使えなくなるまでまだ時間があります。使用中のガラケーが対象機種かどうかや、サービスの終了時期を確認しておきましょう。スマホ教室を開いている携帯ショップがありますので、スマホへの買い替えを検討している人は、実際に操作を体験してみるとよいでしょう。最近は格安スマホ会社を選ぶ人も増えていますが、格安スマホは原則的に店舗でのサポートを行っていないので注意が必要です。

いったんスマホに替えるとガラケーの契約には戻れません。自分に必要な機能やサービスをよく考えて十分に検討しましょう。高齢者の家族やまわりの人は、スマホへの切り替えのサポートと見守りをお願いします。

相談専用電話 06-6998-3600

守口市消費生活センター（守口市役所内）

相談時間 午前9時00分～午後4時30分

土・日曜・祝日の相談窓口は、

消費者ホットライン 188（局番なし）